

## 二〇〇三年度上海海运学院攻读硕士学位研究生日语入学考试试题

(答案必须做在答题纸上, 否则不得分)

## 一、用平假名写出下列汉字的读音(10%)

- |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 朝鮮  | 2. 今朝  | 3. 食器  | 4. 百科  | 5. 立派  |
| 6. 語幹  | 7. 上着  | 8. 世間  | 9. 友達  | 10. 欠席 |
| 11. 余暇 | 12. 馳走 | 13. 独身 | 14. 中身 | 15. 質素 |
| 16. 発車 | 17. 夜景 | 18. 体重 | 19. 揭示 | 20. 瞬間 |

## 二、把下列片假名改写成日本汉字(10%)

- |          |           |         |          |           |
|----------|-----------|---------|----------|-----------|
| 21. ヤキメシ | 22. ジュギョウ | 23. ガホウ | 24. ハイイロ | 25. ノラ    |
| 26. シュルイ | 27. チョウコウ | 28. サンポ | 29. ベントウ | 30. キソ    |
| 31. カッパツ | 32. ニョウボウ | 33. ジカク | 34. ザンネン | 35. カイダン  |
| 36. カンタン | 37. トクチョウ | 38. アマグ | 39. イシダン | 40. アサネボウ |

## 三、用平假名填空, 每空一个假名(10%)

41. 私は運動靴(や)、弟のほしがっている絵の具や画用紙(え)を買いました。
42. 日本語(に)始めてから、まだ半年(し)(か)経ちません。
43. 一階(は)図書(が)貸し出しをします。二階と三階は閲覧室です。
44. 友達の家はそんなに遠く(て)ないので、十二時(く)(ら)(い)もどるつもりです。
45. その道(へ)まっすぐに行くと、一階(て)デパートになっているアパートが見えます。
46. あまり休む(よ)勉強がおくれる(ゆ)心配しています。
47. 夕方(ゆ)から空が真っ暗になって、今(ま)雨(ふ)が降り出しそうです。
48. 魯さんは熱(が)ありそうな目をして、体(の)具合が悪いと言っています。
49. 林さんは部屋(が)散らかしたり、ごみ(を)廊下に捨てたりします。
50. 雨の日(は)冬の寒い日(は)休めないので大変です。



#### 四、根据惯用句的释义，把例句译成汉语 (20%)

51. 手が届く／細かいところまで配慮がしている。

例文：痒いところに手が届くように、面倒をしてくれました。

52. 甘く見る／簡単に処理できるものと思って、軽視する。

例文：自分の子供の将来を甘く見てはいけません。

53. 大きなお世話だ／余計なおせっかいだ。

例文：バスで行こうとタクシーで行こうと、大きなお世話です。

54. お上手を言う／口先（お世辞）がうまい様子（人）。

例文：あの人はお上手を言うから、かえって嫌われるのです。

55. 薬になる／あとで役に立つものだ。

例文：そんなことをすると、君に薬になりませんよ。

56. 口に合う／飲食の好みに合致する。

例文：本場のカレーは辛すぎて、日本人の口に合わないかもしれません。

57. 首を長くする／待ち焦がれる形容。

例文：子供は首を長くしてお母さんの帰ってくるのを待っています。

58. 心を引く／自分のほうに向けさせる。

例文：美しいものには誰も心が引かれるものです。

59. 相談に乗る／相手の勧誘（依頼）に対して応じる態度を示す。

例文：彼と相談したが、なかなか相談に乗りません。

60. 注文をつける／こうしたい、こうありたいと、期待すること。またその条件。

例文：遊びに行ってもいいですが、一つだけ注文をつけなければなりません。

#### 五、用敬体把下列句子译成日语 (30%)

61. 这个小王拿手，我们请他来做吧。

62. 外面冷，你不穿上棉衣走？

63. 我现在去买东西，你有什么要买的吗？

64. 不要老是躺着，快起来做功课！

65. 我开始明白了他的日本式的思路。

66. 说好一定去的，想必会等着吧。

67. 我想明天大概会起风吧。

68. 家属也能参加游园会。

69. 小周累得什么都不想吃。

70. 这支自来水笔大家都会要吧。

#### 六、把下列短文译成汉语 (20%)

71. 私は今雑誌編集の仕事をしています。以前は英語の通訳もしていました。



国際会議などでは、よく外国へ出かけます。

72. 英語が大嫌いだった私がどうしてこんな仕事をするようになったのか、自分でも不思議です。

73. 学生時代の友達に今の私の仕事について話すと、皆一様に“信じられない”という顔をして驚きます。

74. 高校の頃は英語が大嫌いで、成績も五段階評価の2でした。ところが、ある時、英語が得意な親友から<sup>小川</sup>ペンフレンドを紹介されました。私はあまり気が進まなかったのですが、親友に頼まれたので一回だけ手紙を書くことにしました。

75. もちろん英語で手紙など書けるわけがなく、仕方なく本屋で『英文手紙の書き方』という本を買ってきて、その中の例文を丸写しして手紙を出しました。

76. ほっとしていたら、“貴方の英語は完璧だ”という賞賛の手紙が来てしまいました。“これは大変だ”と慌てて、また他の例文を写して返事を書きました。

77. はじめは、一回だけでやめるつもりでしたが、文通はずっと続き、とうとう『英文手紙の書き方』の例文は使い尽くしてしまいました。

78. そこで、一大決心をして英語を勉強し直すことにしました。中学一年の教科書から分からないところを徹底的にやり直して、例文を全部暗記しました。

79. 成績は一気に5になりました。これが効果をあげ、成績がよくなればなるほど英語が面白くなり、勉強することが楽しくなりました。

80. 高校卒業後は迷わず英語の専門学校に進みました。学校の勉強だけでは面白くないので、旅行の<sup>ca guide</sup>ツアーガイドの<sup>album</sup>アルバイトをしたり、英語の検定試験を受けたりして、自分で目標を作って勉強してきました。

81. 専門学校を卒業してからは旅行会社に就職したのですが、やはり語学をもっと生かす仕事がしたくて会社をやめ、今の仕事を始めました。

82. あの時の<sup>小川</sup>ペンフレンドとは、今でも文通を続けています。もし、あの時、親友の頼みを断っていたら、そして、手紙を書かなかったら、どうなっていたでしょうか。

83. たぶん今ごろは英語と無縁の仕事をしていたのではないかと思います。そんなことを考えると、人生の“出会い”というのは面白いものだと思います。